

主日礼拝

2026年2月22日
午前10時30分

前奏

参集（報告・紹介・予定）

招詞

「いと高き神のもとに身を寄せて隠れ
 全能の神の陰に宿る人よ
 主に申し上げよ
 「わたしの避けどころ、砦
 わたしの神、依り頼む方」と。」
 (詩編 91:1~2)

讃美 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいれいのひとりの主よー、さかえとち
 からはたーだ主にあれー、とこしえまでー。
 アーメン。

受難節のリタニー

《受難節第1主日》

司式者：神さま、私たちはユダと同じように
 イエスさまを裏切ったことがあります。
 これからは私たちがもっとイエスさまに
 従うことができるよう導いてください。
 会衆：主よ、私たちをあわれみ導いてください。
 司式者：弟子の一人であるユダがイエスさまを
 裏切り、ほかの弟子たちもみなイエスさまを
 見捨てて逃げてしまったことを思いつつ、
 このろうそくを消します。
 (消火)

讃美 202-1,3 「よろこびとさかえに満つ」

1 よろこびとさかえに満つ
 3 ほめ歌は心に満つ。
 主の日こそわらの願い。
 つかれをもいやす神に
 わが重荷すべて委ねん。
 3 ほめ歌は心に満つ。
 主を仰ぎ讃美をささげん。
 父と子と聖霊の神に
 聖光あれ、とこしえまで。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

讃美 32 「キリエ・エレイソン」

キリエエレ イソンみを キリエエレ イソンみを
 キリエエレ 一 一 イミソンを
 キリエエレ 一 一 イミソンを

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 マルコによる福音書 1:12~15

新約(新共同訳)P61

12 それから、“靈”はイエスを荒れ野に送り出した。13 イエスは四十日間そこにとどまり、サタンから誘惑を受けられた。その間、野獸と一緒におられたが、天使たちが仕えていた。14 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、15「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」と言わされた。

賛美 284 「荒れ野の中で」

Forty days and forty nights
詞: George H. Smythian, 1822-1870

AUS DER TIEFE RUFFE ICH (HEINLEIN)
曲: Martin Herbst(?), 1654-1681

The musical score consists of two staves of music in common time. The lyrics are written below each staff.

1 あ れ の の な か で う え に く る し み
2 こ の 主 に つ づ き わ れ ら も と も に ▶
3 わ が ゆ く み ち の く ら ん と き に も も
4 主 は、世 の あ れ の あ ゆ む わ れ ら と ▶

主 は こ こ ろ み を お う け に な つ た。
 > い の こ り た や さ ず お し た ガ に あ ゆ も ゆ。
 主 よ、ゆ く さ き を て し ら い て あ く だ さ イ。
 > と も に お ら れ る、し ょ う り の 日 ま で。

1 荒れ野 の 中 で 飢えに 苦しみ
2 この主 に 続き われらも 共に
3 わが 行く道 の 暗い 時 に も
4 主は、世 の 荒れ野 歩む われらと

主は誘惑を お受けになった。
 祈りたやさず 従い歩もう。

説教 「神さまの側から近づく時」

賛美 494 「ガリラヤの風」

詞: 由木法, 1896-1985

MISSIONARY HYMN
曲: Lowell Mason, 1792-1872

The musical score consists of three staves of music in common time. The lyrics are written below each staff.

ガ リ ラ ヤ の か ゼ か お る あ た り 一、
 「か み の み く に は ち か づ け り」と、
 つ げ ら れ し よ り す で に ひ 一 さ し 一。
 「き た ら セ た ま え、主 よ、み く に を」。

1 ガリラヤの風 かおるあたり、
 「神のみ国は 近づけり」と、
 告げられしより 既に久し。
 「来たらせたまえ、主よ、み国を」。

2 たたかいの日に いこいの夜に
 み国をしたう あつき祈り、
 絶ゆることなく 捧げられぬ。
 「来たらせたまえ、主よ、み国を」。

3 憎み、あらそい 後を絶ちて、
 平和と愛は 世界に満ち、
 み旨の成るは いざれの日か。
 「来たらせたまえ、主よ、み国を」。

派遣

司式者

主は言われます。

「わたしは誰を遣わすべきか。」

会衆

わたしがここにあります。

わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

The musical score consists of one staff of music in common time. The lyrics are written below the staff.

アーメン。 アーメン。 アーメン。

後奏

司式 要田 悟史
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 大代 恵